

抗 議 声 明

北朝鮮は、このたび4度目となる核実験を実施した旨の発表を行った。

我が国を含む国際社会は、累次にわたり、北朝鮮に対し、関連の国連安全保障理事会決議の完全な遵守を求め、核実験等の挑発行為を決して行わないよう繰り返し強く求めてきた。

こうした中、今回、北朝鮮が核実験を強行したことは、我が国の安全に対する重大な脅威であるばかりか、国際的な核不拡散の取り組みに対する重大な挑戦であり、国際社会の平和と安全を著しく損なうものとして断じて容認することができず、厳重に抗議する。

昭和38年に「平和都市宣言」を議決している名古屋市会は、核兵器廃絶という全人類の悲願を踏みにじるような蛮行は、いかなる理由によるものであれ、断じてこれを許すことはできない。

北朝鮮が、今後、あらゆる形態の核実験と核兵器開発を一切行わないよう強く求める。

平成28年1月8日

名古屋市会議長 藤沢 ただまさ